

ゆうこう便り

発行:北口雄幸事務所  
士別市東7条9丁目  
Tel0165-22-3100  
fax0165-23-4356

# 判断遅れで感染爆発

## 今年の早期収束を目指して...

### 謹賀新年



輝かし  
い新年を  
お迎への  
ことと、心よりお喜び申し  
上げます。

### 遅れた判断

新型コロナウイルス感染症が依然として猛威を奮っており、北海道における感



富良野市功労者・貢献者表彰式で挨拶(11月3日)

2021年  
あけびく

染爆発が止まりません。

警戒ステージを2へ引き上げたのが10月28日、さらに11月7日にはステージ3、そして11月17日には札幌市を対象にステージ4に引き上げました。

一般的に潜伏期間は最大2週間と言われており、その分岐点は北海道の感染者が過去最高の40人になった10月22日で、もっと早くス

ステージ2への引き上げを判断すべきではなかったかと指摘しています。

### 不十分な連携

大規模なクラスターへの対応に追われる慶友会吉田病院が11月25日、旭川市長と北海道知事に対して自衛隊派遣の要請を行いました。自衛隊の派遣を巡っては、

旭川市と北海道との十分な連携が取られておらず混乱が生じ、要請から2週間が経つてようやく派遣が決定、逼迫する医療現場の実態に追いついていない現状が浮き彫りとなりました。

この間、旭川市への対応では、道に設置されている指揮室と、指揮室に組織化されていない総務部(危機対策局)との間で情報共有や連携が不十分だったことも、自衛隊派遣の判断が遅れた原因の一つと言われています。

### 準備不足露呈

旭川市の西川市長は11月

16日の記者会見で、ホテルを利用した宿泊療養施設を旭川市内に開設するよう道に要請したと明らかにしました。すでに上川管内では11月に入り99人の感染が確認され、うち旭川市は89人の上っていました。しかし、旭川市に宿泊療養施設が開設されたのが11月25日になってからなのです。

旭川市内の医療機関で感染が確認されたのが11月6日でした。この時点で規模クラスターとなることを想定し、宿泊療養者施設の開設に向け、事前にホテル側と連携調整できなかった道の対応は、準備不足と指摘されても仕方ありません。

### お知らせ

新型コロナウイルス感染防止対策のため、令和3年1月23日に予定しておりました道政報告「北口雄幸と語る新春の集い」は、中止とさせていただきます。

### 第4回定例道議会報告(11月25日~12月11日)

第4回定例会は、11月25日に開会、令和2年度一般会計補正予算、「私立専修学校等における専門的職業人材の育成機能の強化等を求める意見書」などを可決し、12月11日に閉会しました。

### コロナ対策801億円

北海道は開会日に、新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策の第6弾を中心とした総額835億6千万円(うち、新型コロナウイルス感染症に係る補正予算額は801億円)の令和2年度一般会計補正予算を提出。また先議として、本

### 第4回定例会で可決された予算額

単位：千円

	一般会計	特別会計	合計
既決予算額	3,635,149,972	1,112,307,152	4,747,457,124
4定当初分	83,561,764	0	83,561,764
4定追加分	624,400	0	624,400
最終日追加分	624,400	0	624,400
合計	3,719,960,536	1,112,307,152	4,832,267,688

### 新型コロナウイルス感染症対策分の主なもの

感染防止対策協力支援金支給事業費補助金(新規)	440,000
軽症者等用宿泊施設借上事業費(追加)	3,600,000
感染症病床確保促進事業費(追加)	44,169,165
医療従事者等慰労金支給事業費(追加)	26,275,000
医療機関等勤務環境改善支援事業費(新規)	729,700
教育旅行支援事業費(追加)	400,000
交通事業者利用促進支援事業費(追加)	400,000
道産品消費喚起特別割引事業費(追加)	179,922
感染症対策に係るシステム改修・機器整備等(新)	1,740,487
デジタル・北海道アートミュージアム事業費等(新)	51,332
野菜価格安定資金造成事業費補助金(追加)	579,966
道立施設の指定管理業務に係る管理費用(追加)	571,995
感染防止対策協力支援金支給事業費補助金(追加)	624,400
感染防止対策協力支援金支給事業費補助金(追加)	624,400

年度の道職員の期末・勤勉手当の年間支給月数を0.05ヶ月分引き下げる給与条例一部改正案など4件を原案通り可決しました。

### 休業支援に12億円

依然として感染爆発が続いている札幌市内の対策として、札幌市内の飲食店等を対象に札幌市が実施する協力支援金支給事業に対する補助として、会期中と最終日に合計12億4880万円の追加支援策が示され、全会一致で可決しました。しかしこの支援策も12月25日までであり、以降の支援策には具体的に触れられておらず、飲食店関係者からは「これでは先行きが見通せない。とても厳しく、営業を続ける自信がない」などの悲痛な声が寄せられています。

### 遅れたGOTO判断

日本医師会や北海道医師会の会長は、「GOTOトラベル事業が感染拡大の大き

なきっかけとなっている」とは間違いない」と述べ、感染者が増えている状況での事業の危うさを訴えましたが、鈴木知事は「感染リスクを徹底した上で旅行を楽しんでもらいたい」と発言。三連休前には新規感染者数が最多を更新していたにも関わらず、知事の認識は極めて危機感に欠けるものでした。

政府は11月24日、「GOTOトラベル」について、新型コロナウイルス感染症拡大が深刻な地域を一定期間、割引の除外対象にすると正式発表しましたが、多くの人が移動した三連休後の判断は、感染抑止にどれだけの効果があったのか疑問であり、遅きに失した感は否めません。

### 採択された決議・意見書

●私立専修学校等における専門的職業人材の育成機能の強化等を求める意見書 ●別居・離婚後の親子の面会交流についての法整備を求

める意見書 ●台湾の世界保健機関(WHO)へのオブザーバー参加を求める意見書 ●住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化を求める意見書 ●新たな過疎対策法の制定に関する意見書 ●犯罪被害者支援の充実を求める意見書 ●特別支援学校の設置基準策定等を求める意見書 ●不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

### (Koushiji)

▼第3回定例会と第4回定例会において、全ての道職員・道警・教育・試験研究機関など約1万8千人分の在宅勤務に向けた庁内システムが、約30億以上の経費をかけ大規模改修されることとなった▼一方、20年春には全ての学校が一斉休校となり、特に高校などではネット授業など工夫を凝らしての対策が行われた。しかし、道立高校に通う生徒で、ネット環境にない高校生は400人。私は道教委に、WiFi機器の貸付を要望したが受け入れられなかった▼道の在宅勤務のための整備が必要とは思われないが、僅か400人の支援が先ではないかと考えており、政策決定の順序が違うと思うのは、私だけだろうか。(ゆうこう)